



避難所開設訓練

1. 概要・目的など

新型コロナウイルス感染症が収束しない状況のなか、災害が発生し避難所を開設する場合には、避難所の3密(密閉・密集・密接)を回避するなど感染症対策を講ずることが必要となります。避難所開設を担当する町職員を中心に感染症対策を講じた開設手順を確認することにより、防災体制の確立、防災技術の向上を図ります。

2. 開催日時・日程

令和2年10月25日(日)

午前9時00分から避難所開設訓練

午前10時00分から避難者受け入れの手順確認

3. 場所

津幡町立条南小学校体育館、津幡町条南コミュニティプラザ

4. 出席者

津幡町職員、津幡町議会議員、津幡町各地区自主防災クラブ役員、津幡町消防本部職員

5. その他(注意事項など)

令和2年度津幡町避難所開設訓練実施要項

【目的】

新型コロナウイルス感染症が収束しない状況のなか、災害が発生し避難所を開設する場合には、避難所の3密（密閉・密集・密接）を回避するなど感染症対策を講ずることが必要である。

避難所開設を担当する町職員を中心に感染症対策を講じた開設手順を確認することにより、防災体制の確立、防災技術の向上を図る。

【訓練想定】

令和2年10月25日（日）午前8時30分、津幡町から金沢市中心部に至る森本断層を震源とする地震が発生する。震源地に近い津幡町では震度6強を観測し、町は住民に対し避難を要請する。避難所においては、避難所担当職員が現地に向かい避難所を開設する。開設にあたっては感染症対策についても配慮するものとする。

【日時】

令和2年10月25日（日） 午前9：00～午前11：00

【場所】

条南小学校体育館、条南コミュニティプラザ

【参加者】

新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者は、町職員、町議会、各自主防災クラブ役員とする。

【訓練内容】

- 9:00 担当職員は避難所の感染症対策のためのスクリーニング方法、社会的距離を保った居住スペースの区画整理や、コミュニティプラザを利用したゾーニングについてそれぞれ検討し、初動運営のイメージについて話し合い居住スペースや区画整理を開始する。
- 10:00 避難者受入訓練を開始する。
避難者（町職員）は、玄関前にて全員順次検温（サーモグラフィ使用）し、発熱がある者、体調不良の者は中に入らずコミュニティプラザ内の専用スペースへ隔離する。
その他の避難者は健康チェックを行い避難所の中へ入る。
- 10:40 全体、体育館に集合する。（進行役：総務班 班長）
本部長挨拶（町長）
- 11:00 終了片付け

【訓練の流れ】

区分	8:30～	9:00～	10:00～	10:40～	11:00
津幡町	職員メール 参集訓練		町長、副町長、教育長、 各部長、議長、副議長、 各自主防役員 巡回視察	巡回視察 終了	終了
避難所等 担当職員	物資輸送訓練	避難所開設準備	スクリーニングを実施 その後は開設想定訓練	反省会実施	

訓練参加人数 62名

【巡回】・町長、副町長、教育長、各部長（11名）

【視察】・町議会議長、町議会副議長、各地区自主防役員（11名）

【職員】・総務部（10名）、町民福祉部（18名）、教育部（10名）、消防本部（2名）